

ヴァーミリオン チェイン

Vermilion Chain

CRIMSONLOVER



亜夢 X 早田

CRIMSONLOVER

東方Project

FanWorks#10

#10 "vermilion chain"

+

#11 "shape"





暇ねえ



折角良いお茶を
頂いたのに

魔理沙も来ないし
萃香も紫も居ないし

あの



そのお茶の相手

私でも良いでしょうか



早苗？

こんにちは
霊夢さん

ええ。

最近よく来るわねえ

あの神様なら
解る気がするわ

神様のおもりも
中々大変で...

それに

ここに来れば
霊夢さんに逢えますし...

早苗っ

え？

何？
良く聞こえなかったのだけ？

独り言でしたので
お気になさらず

顔近いって!!

近っ!!

い...いえ

もじ
食べて頂けますか？

もじ
甚大福
作ってきたんですけど

か
そ...それより!!



あんまり
見た目は良く
ないんですけど…

その…

ゴ
ロツ



うう…

い…意外と
不器用なのね…



もも
もも

ヒキ
ヒキ



見た目なんて
気にしないわ



でも料理は
味が要よ

すっ



とても美味しいわ

すこいわね



ん



ど…どうですか？



私…

私の料理を作りたいんです!!

霊夢さんだけの為に



何私こんな直球!?

…っ?



けけけ決して
変な意味ではなくて

いや、そのっ!!



こんにちわ、しぐたんだあ☆

…マジラガくてすみません。しぐれです。
さてさて、レイサナ本でした。
いや早苗さんいいですね！！
可め甲斐があります(あ

描いていて楽しかったし、悶々とネタも湧き上がってくるので
これからは早苗さんの出番が多くなってきそうな予感。
レイサナもいいですが、洩谷一家も捨てがたい…。
あ、サナレイも忘れてはいけない。
サナレイは卑猥な方向に進めたるこの腐脳をどうにかしてください。

さてここから先はアリスオンリーでコピ一本で出した、
アリス×メディスンのお断りの再録です。

以下ちょいと言い訳がましいので注意。

スケジュール管理ミス+長期に渡る体調不良の中で無理に作った物なので
絵自体はともかく、シナリオやら絵の構図は過去最悪。
お蔵入りませようかとも思ったんですが、
アリスオンリーなのにアリスの出ている作品がないのは
必要最低限の参加条件を満たしていない事になっちゃりし、
やっぱり折角描いたのだから…という事で出しました。
でも僕がコピ本嫌い(ホチキスが手に刺さって痛いし嵩張る)で、
モノクロコピ本なんざせんなに売れないだろと思ってあまり刷らなかつたり
案外早くなくなちゃって欲しかったのに手に入らなかつたという話も頂いたので
今回の本が薄い事もあり再録してみる事に。(これ入れないと12Pの本だった)
しかしまあ、あらためて見直してみても微妙臭が漂うのが何とも…。
もうちょっとじっくり掛けて煮詰めればそれなりにはなったかもしれませんが
切羽詰った中でシリアスの話作りは僕には無理があったとorz
今後こんな醜態を晒さぬ様に気をつけます…

余談ですがこのコピ本の表紙、白黒な上に鉛筆一発描きだったのに
「この表紙が今までの一番好き」とか言われたのが嬉しいやら寂しいやら…orz

それではまた☆

"vermillion chine" + "shape"

発行 2008/04/20
サンシャインクリエイション89

原作 上海アリス幻楽団

著作 CRIMSONLOVER

印刷 ねこのしっぽ





何か用？
人間

何も知らず
ここに来たわけ
じゃないでしょ？

勿論。

出て行って。

人間と話す事なんて
何もないわ

それを承知の上で貴方に
逢いに来たのよ



本当に帰って良いの？

私には解るわ

本当は私に帰って
欲しくないのでしょうか



貴女は…

あ。



私は知っているわ



な…何言ってるの？

は？

私は早く帰れって…



寂しいだけなんではないでしょうか？

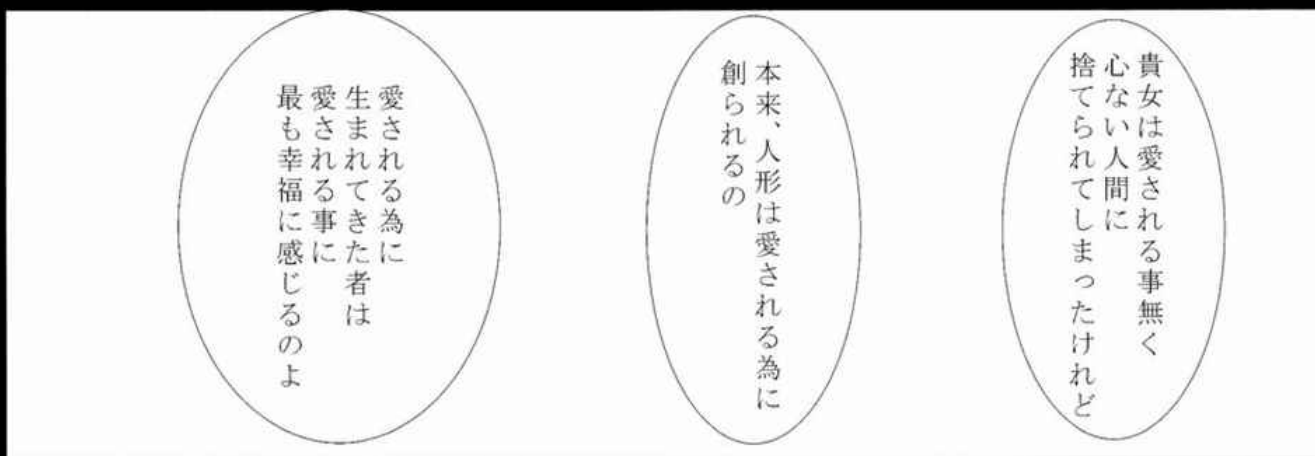






人間も人形も
同じなの

人間だって
捨てられれば
同じ人間を憎んでしまう



貴女は愛される事無く
心ない人間に
捨てられてしまったけれど

本来、人形は愛される為に
創られるの

愛される為に
生まれてきた者は
愛される事に
最も幸福を感じるのよ



つまり

貴女の本当の居場所は
暖かな人の腕の中

ここが
貴女の居場所よ



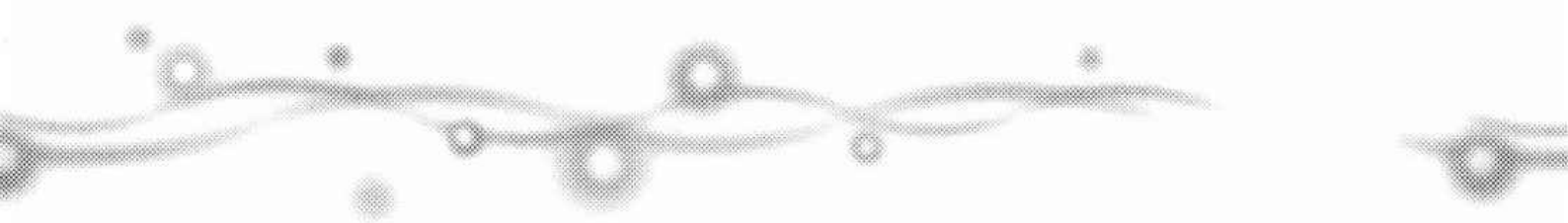
だから

お願い

私を信じて

私を愛して

私は貴女のよりもっと深く
貴女を愛するわ





CRIMSONLOVER

2008/04/20 "vermillion chain"



Guest illustration : Akira Saenagi [Prominence]